

ゆいっこ5領域

健康・生活 普段の様子と比較しながら健康観察を丁寧に行い、ご家庭との連携もまめにしております。生活習慣の形成の支援として、来所してから挨拶、手洗い、連絡帳提出、宿題、おやつと一連のルーティンを大切にしております。

基本的生活習慣を獲得するために、SST、ABAなどによる身体的、精神的、社会的訓練も行っていきます。

(健康観察の徹底、身支度の声掛け、身辺自立、手洗い清潔保持、余暇時間の過ごし方)

運動・感覚 日常生活に必要となる動作の基本となる姿勢保持を日々の体幹トレーニングを通し習得していく。工作、粘土などの感覚刺激は外部講師を呼び、イベントとして毎月行っています。

(体幹トレーニング、公園遊び、ルールのある遊び、感覚刺激、微細運動さおり体験)

認知・行動 ブロックなどの立体の造形物で遊んだり、ビジョントレーニングなどを通し個々に寄り添い支援しております。季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動をしております。

(ビジョントレーニング、特性別対策、視覚カード等)

言語・コミュニケーション

家庭や学校との意思疎通を行い児への理解を深め、個々の児童にあった言葉がけだけではなく、ジェスチャーなどの非言語コミュニケーションで相互理解を図ります。

迎える車中や、はじまりの会で今日の気分・気持ちを話し、言語表出・受容をし、終わりの会で今日いちにち振り返り集団でのコミュニケーションを図ります。

(SSTの集団と個別、始まりの会終わりの会の参加、特性別コミュニケーション法)

人間関係・社会性

個々の遊びから集団遊びへ移行できるようルールの理解が必要なアナログ玩具を、小集団で行い、児の意思を尊重しながら集団や個の活動を促していきます。

またゆいの会の特徴を生かし、地域の方々との交流も都度取り入れております。

(集団イベントの参加、公共のお出かけ、eスポーツ協同、ゆいの会への参加等)

家族支援 ラインでの相談、連絡、日誌での細やかなやり取りをしていきます

面談を都度行い、ご家族様の状況を見守っていきます。

各所相談窓口を多方面に紹介出来ます。

職員研修 月に2回の定例会議の他に毎日の引継ぎ会議、預かり後の振り返り会議を丁寧に行いより良い支援を目指します。

地域連携 学校や他事業所との連携を必要時とり、支援に生かしていきます。

移行支援 相談事業所との連携を大事にしています。